

雨二モ負ケズ、風二モ負ケナイ。 そんな「備え」は、できていますか。

一年で一番うとうしいシーズン——もうすぐ梅雨の季節がやってきます。そうでなくても日本は雨の多い国。雨が降る日も多ければ、雨の量も多く、年間の降雨量は約1,600~1,800mmと世界平均の800~900mmの二倍にもなっています。梅雨に入れば、雨の日が長く続き、短期間に強い雨が集中して降ったり…。こうなると気分がうとうしいだけではなく、がけ崩れや浸水などの災害も起こりやすくなります。川崎市では、これらの災害を起こさないために常に情報の把握に努め、危険な地域のパトロールなどを行っています。

ところで皆さんの雨に対する備えはいかがですか。大雨になった時には、ラジオやテレビの気象情報に注意し、早めに非難の準備をするように心掛けたいもの。また、その前に一度、家の近くのがけや排水溝など身近な所の点検を試みてはいかがですか。

備える。

準備。予備。整備。装備。守備。警備。
 そなえる…用意する、そろえる、用心する
 防備。常備。完備。不備。具備。兼備。
 そなえ…したく、用意、警戒、防御
 備品。設備。備蓄。備員。備考。備忘。
 そなわる…準備ができる、身に付く
 ●●●ソナエ アレバ ウレイナシ!!



1989
6

| SUN | MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| . | . | . | . | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | . |

■毎月15日は川崎市民地震防災デーです。



かわさき
防災広報紙

1989年(平成元年)5月31日発行
 発行◎川崎市
 編集◎土木局防災対策室
 〒210川崎市川崎区宮本町1番地
 TEL. (044) 200-2111内線2841

NO
58



梅雨の季節。天気が崩れれば、ガケが崩れることもある。

日本の気候は、四季がはっきりしており、美しい自然の変化が私たちを楽しませてくれますが、周りを海で囲まれているため、雨や雪が降りやすい特徴があります。梅雨期の雨、台風による雨は、豊富な水を私たちに与えてくれる反面、毎年

へふ・だん・かん・から・備・え・る

大雨が近づく前に家の点検をして、修理・補強をし、被害をできるだけ小さくしましょう。

- 雨戸、屋根、テレビのアンテナなどは、だいじょうぶでしょうか。
- 雨どい、側溝、排水管などは、掃除をして流れをよくしておきましょう。

洪水、がけ崩れなどの危険地帯に住んでいる人は、過去の災害の経験や教訓を生かすなどして、ふだんから家族や地域ぐるみで、風水害時の避難場所や避難ルートについて十分話し合っておくことが大切です。

（避難のときには）……

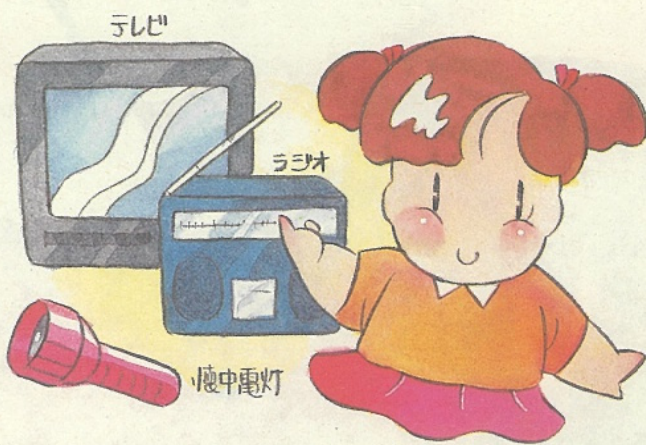
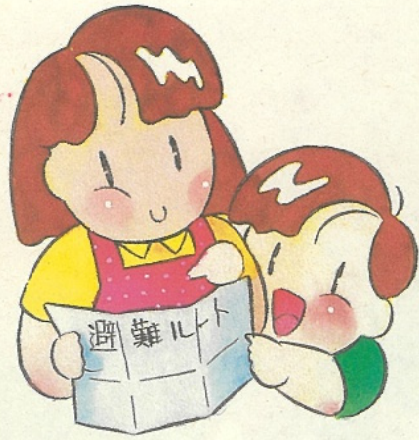
- 地盤のゆるみ、がけ崩れ、川の水かさなどに注意し、特に、お年寄りや子供、病人がいる家庭では、避難は早目にする
- ガスの元栓を必ず止めましょう。
- 川やがけのある所はさけ、道路にそって避難し、道路が冠水しているときは、溝や深みにはまらないよう注意しましょう。
- 服装は、活動しやすく、保温性・防水効果のあるものを考え、携帯品は必需品のみにして、背負うようにしましょう。

ようにどこかで風水害が発生しています。ふだん災害のことをあまり気にかけず、いたため、その時になってあわてふためき、なすすべを失う……そんなことのないよう、早めに集中豪雨や台風などの風水害に、十分な備えをしておきましょう。

テレビやラジオの気象情報に注意し、懐中電灯、トランジスタラジオ、飲料水など災害用備品を用意しておきましょう。

- 情報がどんな内容で、いつ・どのよう

に発表されるのかを知っておきましょう。そして、自分の住んでいる所が、どの位の雨量で、どのような危険があるのか、どんな災害に注意したらよいかなどをあらかじめ調べておきましょう。



大雨注意報
大雨によって災害が起こるおそれがある場合に、その旨を注意して行う予報で、「いつもと違って、ぼんやりしていると危ないぞ」というものです。

大雨警報
大雨によって重大な災害が起こるおそれがある場合に、その旨を警報して行う予報で、「いよいよやられるぞ。大きな被害が出そうだ」というものです。したがって警戒が出たら、厳重な注意と警戒が必要です。

急傾斜地のパトロール



川崎市では、「土砂災害防止月間」(6月1日～30日)に合わせて、警察署・消防署・区役所・土木事務所など県と市の防災関係機関と協力して、市内の急傾斜地崩壊危険区域(傾斜度が30度以上、高さが5m以上)のパトロールを実施し、危険箇所の点検や指導を行うと共に、ポスターの掲示などがけ崩れ防止のPRを行っています。

現在、市内には60箇所の急傾斜地があり、付近に約2,500世帯の方々が住んでいます。雨が降り続いたあとなど、崖の状態に注意しましょう。

2 こちらお天気情報室

「今夜9時までに1mm以上の雨の降る確率は○○地方30%です。」という予報をよく耳にしますが、「降水確率予報」は、ひとつの地点に雨や雪の降る確率を予報するものです。

例えば、神奈川県内の雨の降る確率は30%という予報は、県内のすべての地点ともそれぞれ30%の雨の可能性があるということ、県内のどこかの地点で降る可能性が30%ということではありません。

この降水確率予報のおかげで、今までのように単に雨が降るか降らないか、という表現では、言い表せなかった雨の可能性の量的表現ができるようになりました。

さて、雨量1mmという少ないと感ずる人が意外に多いのですが、33㎡(10坪)の庭に1mmの雨に相当する水をまこうとすると、ポリタンク(18ℓ)2本分の水が必要です。したがって集中豪雨などで降る100mm、200mmといった雨になると、莫大な水の量ということが出来ます。

水害の日

私は、その時、親せきの家にとまっていた。ザーッと、ものすごい音で、朝方よりひどい雨が、風とまじり、あらしになり、降っていた。そして道路には、水が30センチほどたまっていて、とても通れそうもないといった様子です。あわてておばさんのねている部屋にいくと、おばさんも、外を見て、おどろいていたところでした。

私は、家のことが急に心配になり、電話をすると、家では、もう水が床下まで来ていて、どこも車が浮かんでいて、うちの犬までも、道路で泳いでいると言っていました。それに、家は袋原住宅の向いなので、住宅の中には、しん水した家もあって、私の家に、一時ひなして来た人がいるというのです。私は、信じられなくなり、もう一度外を見ると、水はげんかんまで来ていて今にも入りそうなので、私は少しこわくなりました。また、てい防の近くの人が、ひなをするために、ポットを出して学校に行くのを見て、大変だな、と思いました。お昼を過ぎてからも、外へは出られないし、中で遊んだって、みんな、気がたつてみたいでうるさくすると、おこられるので、だまってテレビを見ていました。

テレビでは、東北地方や県内各地の被害のニュースばかりで、少しあきてしまいました。でも、おばあちゃんやみんなは、真けんに見ていました。おじさんは、朝出て行ったきり夕方まで帰って来ませんでした。

しかも、停電で、電気という物はいっ

体験談 58

石井早苗さん
袋原小学校6年(当時)



孤立した住宅をボートで救出する消防隊員(福田町)

さいつがなく、もう大きすぎです。おじさんの会社の人が、道が通れなくなると一日泊まって行きました。トイレに行くときなど、暗いので、友達に、ろうそくで道を照らしてもらって行きました。もちろん、お風呂にも入れなかったし、食事も、きのうのあまりのものです。私、一日も早く、いや、今すぐにでも、雨が晴れてくれればなと思っていました。

それから、二日目、ようやく、空が晴れました。どこの家の前にも、木の枝や、かれ葉などのごみが積もっていました。きつと、どろ水がはこんで、置いていったのだろうと思った。

自分の家に帰ってからも、家の辺りの後かたづけなど手伝い、いそがしい夏休みでした。お父さんは、えんの下にもぐり、真っ黒になって、消毒液をまいていました。住宅の人たちも、くさった、たたみがえや、家の中の整理など、大変そうでした。家の中に入ると、みんなの話の話を聞くと、どこの家もみな、同じように大変だったなあ、と思いました。

これからは、二度と、大水害など、おこってほしくない、その時、私はつくづくそう思いました。

●台風第10号
昭和61年8月4日～6日の豪雨による被害は1都16県に及んだが、特に宮城県、福島県、茨城県及び栃木県において甚大であった。死者20人、負傷者107人、床上浸水31,991棟、床上浸水71,658棟

昭和61年台風第10号による水害被害から(仙台市港)